

2009年6月4日
株式会社日立製作所

次世代型インフォメーションシステムのデジタルサイネージ事業を強化

「日立デジタルサイネージソリューション」を提供開始

株式会社日立製作所(執行役会長兼執行役社長:川村 隆ノ以下、日立)は、このたび、デジタル技術を使い、大型ディスプレイなどをはじめとする画面に映像を配信して、さまざまな情報を提供する次世代型インフォメーションシステムのデジタルサイネージ(電子看板)の事業を強化します。

今回、これまで日立の各事業部門で個別に提供してきたデジタルサイネージに関する事業を連携し、「デジタルサイネージ」の導入コンサルティングからシステム構築だけでなく、コンテンツの作成やその配信スケジュール管理などの運用支援までを行う「日立デジタルサイネージソリューション」として、6月10日から提供を開始します。

今後、日立は、「日立デジタルサイネージソリューション」により、情報の提供者も利用者も高い利便性を享受できるデジタルサイネージのシステム構築や運用支援サービスを提供してだけでなく、デジタルサイネージを設置した金融機関や公共施設、流通、交通といった分野のほか、オフィスビルやマンションなど、社会インフラともいえるそれぞれの設置者間の情報連携を実現するサービスも視野に入れるなど、幅広いデジタルサイネージ事業を展開していきます。

近年、インターネットをはじめ、広告媒体が多様化している中、薄型で大型のディスプレイを屋内外に設置し、さまざまなコンテンツや情報の提供や、広告媒体として利用するデジタルサイネージ(電子看板)が注目されています。デジタルサイネージは、ユーザー導線上において消費の場に近いポジションにある情報配信や広告媒体として位置付けられており、流通分野だけでなく、交通分野をはじめとしたさまざまな分野での活用が図られているとともに、さまざまな業界で、これらのディスプレイを連携した効果的なマーケティング活動を実現する手段としての期待が高まっています。

日立は、これまでデジタルサイネージの事業として、金融機関における経済情報の配信システムをはじめ、公共施設における建物内の情報や地域情報の配信システム、流通分野の各種店舗における映像・情報配信システム、そして、交通や公共分野における街へのナビゲーション情報や街情報、交通情報の配信システムなど、多種多様な業種・業態向けに、「デジタルサイネージ」のシステム構築に取り組んできました。そのシステム構築にあたっては、大型スクリーンや屋外ディスプレイの対応から、設置場所に余裕がない店頭などでも最薄部 35mm と薄型のハイビジョン液晶テレビ「Wooo UT シリーズ」を活用するなど、さまざまな場所で「デジタルサイネージ」を実現してきました。また、その運用にあたっては、日立のデジタルサイネージプラットフォーム「MediaSpace」により、クラウドコンピューティングを指向した「デジタルサイネージ」向けの SaaS 型コンテンツ配信基盤、ならびに運用支援サービスも提供しています。

この「MediaSpace」の SaaS 型コンテンツ配信基盤を使った最新事例として、イオングループの総合スーパー「ジャスコ」の関東圏 30 店舗の食品売場レジ付近に設置した液晶ディスプレイ(「Woo UT シリーズ」のモニター部を使用)に向けて、商品広告や地域情報を配信する「イオンチャンネル」が、6月1日から運用されています。

今回、提供を開始する「日立デジタルサイネージソリューション」では、日立がこれまで、さまざまな業種・業態向けに構築してきた多くの実績にもとづくシステム構築ノウハウと、「MediaSpace」などのデジタルサイネージプラットフォームを連携し、それぞれの業種・業態にあわせた最適なデジタルサイネージのシステム構築から運用サービスまでをワンストップで提供するものです。今後、さまざまなデジタルサイネージシステムから個人の持つ携帯電話まで、それぞれのディスプレイ向けに最適化したコンテンツを、連携させて情報提供する「つながるサイネージ」なども提供していく予定です。

なお、日立のデジタルサイネージプラットフォーム「MediaSpace」は、6月10日(水)～12日(金)に幕張メッセ(千葉市美浜区)にて開催される「デジタルサイネージジャパン 2009」の SCALA 株式会社ブースで紹介します。

「日立デジタルサイネージソリューション」概要図



価格及び提供開始時期

ソリューション名	価格	提供開始時期
日立デジタルサイネージソリューション <ul style="list-style-type: none"> - デジタルサイネージシステム構築ソリューション <ul style="list-style-type: none"> ・ 導入コンサルティングサービス ・ システム構築サービス - デジタルサイネージプラットフォーム「MediaSpace」 <ul style="list-style-type: none"> ・ 配信インフラ提供サービス ・ 運用受託サービス 	個別見積	2009年6月10日

導入事例：「イオンチャンネル」(ジャスコ 土浦店)



デジタルサイネージプラットフォーム「MediaSpace」に関するホームページ

<http://www.mediaspace.jp/>

他社所有商標に関する表示

・ 記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

本件に関するお問合せ先

株式会社日立製作所 情報制御システム事業部

技術部 事業企画グループ【担当:菅原】

〒140-8572 東京都品川区南大井六丁目 27 番 18 号 日立大森第二別館

TEL : 03-5471-3723 (ダイヤルイン)

[デジタルサイネージプラットフォーム「MediaSpace」について]

株式会社日立製作所 都市開発システムグループ ソリューション事業統括本部

セキュリティソリューション本部 メディアサービス部【担当:榎堀】

〒101-8010 東京都千代田区外神田四丁目 14 番 1 号 秋葉原 UDX

TEL : 03-4564-9701 (ダイヤルイン)

E-Mail : info@mediaspace.jp

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
